

ご案内

身近な防災研修に 地震体験車をご利用ください

湖北地域消防本部では、東日本大震災の再現や緊急地震速報と連動した地震など、いろいろなパターンの地震を体験できる高性能の地震体験車を導入しました。

市内の自治会、学校、事業所など、各種団体の防災研修にご利用いただけますので、お近くの消防署、消防分署へお申し込みください。

* 研修当日が雨や雪の場合、日程調整をお願いすることがあります。

☎ 湖北地域消防本部 警防課
☎ 62-6194

地震体験車両の愛称を募集



今回導入した車両には、地震を予知するとされる「ナマズ」が描かれています。これにふさわしい、親しみやすい愛称をつけてください。

募集期間▶2月15日(水)~3月15日(木)
応募方法▶メール、FAX、郵送で下記まで

☎ 湖北地域消防本部 警防課
「キャラクター名前募集」係
☎ 62-6194 FAX 62-2119
keibou@shiga-kohokuarea119.jp
〒526-0033 長浜市平方町1135番地

ご案内

し尿汲み取りは 定期収集日に お願いします

し尿の汲み取りは、地域ごとに定期収集日が決められています。

平成24年度の市内し尿汲み取り定期収集カレンダーは、下記のQRコードを読み取ってご確認ください。各業者にお問い合わせください。

●土・日・祝日はお休みです。平日の定期収集日に合わせ、余裕をもってご依頼ください。

●収集予定日は2~3日前後する場合があります。

●緊急時や冠婚葬祭時等の場合は、ご相談に応じます。



収集日の確認はこちらのQRコードから!



各地域の収集予約先

■米原・近江地域
橋本クリーン産業(株)

☎ 62-4095

* 収集をご希望の際は、必ず5~10日前に電話予約をしてください。

■山東・伊吹地域
株ハウステクノ関ヶ原

☎ 58-8091

* 必ず事前に登録をお願いします

☎ 市 環境保全課(伊吹庁舎)

☎ 58-2230 FAX 58-1630

募集

青年国際交流事業に 参加しませんか 3月23日(金)締切

将来を担う国際感覚豊かな青年を育成するため、様々な国際交流事業を実施しています。詳しくはウェブサイトをご覧ください。

http://www.cao.go.jp/koryu/

- ・国際青年育成交流(9月)
- ・日本・中国青年親善交流(9月)
- ・日本・韓国青年親善交流(9月)
- ・青年社会活動コアリーダー育成プログラム(10月) ほか

☎ 田・園 県 子ども・青少年局

☎ 077-528-3557

募集

近畿地区 国立大学法人等 技術職員募集

近畿地区の国立大学や高等専門学校で、あなたの技術力を活かしてみませんか。募集区分▶電気・機械・建築など。詳細はウェブサイトをご覧ください。

URL: http://www.kyoto-u.ac.jp/siken/
受験資格▶昭和57年4月2日以降に生まれた人
受付期間▶4月1日(日)~4月10日(火)
第一次試験日▶5月20日(日)

☎ 近畿地区 国立大学法人等
職員統一採用試験事務局

☎ 075-753-2227

=お詫びと訂正=

2月1日号12ページに掲載した「近江はにわ館企画展」の連絡先に誤りがありました。正しくは次のとおりです。

☎ 52-5246 FAX 52-8177

毎月19日は「食育の日」

ほたるんの 食育通信

第16号



食育の基本は家庭にあります。家庭でおいしく楽しい食育に取り組みましょう。



食事への感謝のことば

「いただきます」という言葉には、「たくさんの自然の恵みや生き物の命をいただきありがとうございます」という意味がこめられています。「多くの生き物をいただき生きている」こと、偉大な自然への感謝の気持ちを表したものです。

また、「ごちそうさま」は「ご馳走さま」という漢字を書きます。昔は今のように入材が近くでそろそろような時代ではなく、お客様の食事を用意するために馬を走らせ、大変な思いをして入材を集めていました。その様子を「馳走」と言うことから「おもてなし」の意味が含まれるようになったと言われ、「ごちそうさま」は料理のみでなく、入材そのものをつくり食事を用意してくれた人たち全員への感謝の気持ちを表す言葉なのです。

食事のあいさつは、習慣づいている方も多いと思いますが、「命」への感謝、「人」への感謝をこめて「いただきます」「ごちそうさま」と言えるようになりたいですね。

☎ 市 健康づくり課(山東庁舎) ☎ 55-8105 FAX 55-2406



「事故0」を
滋賀の道から
あなたから

米原市内の交通事故(平成24年1月31日現在) ※カッコ内は前年比

件数 12件(+2件)、死者 0人(±0人)、傷者 21人(+6人)

催し

東西文化の交差点
まいばら
-文化は米原を通った!-



米原を指す代名詞的な言葉である「交通の要衝」や「文化の結節点」を取り上げ、遺跡の調査結果などを検証しながら米原の独自性を明らかにしていきます。

シンポジウムへの参加は無料で、申込も不要です。ぜひご来場ください。
日時▶3月4日(日) 13時~17時
場所▶伊吹葉草の里文化センター

関連行事

- ①現地見学「遺跡から米原市を眺めよう!」
日時▶3月4日(日) 9時30分~12時
*定員50人(申込制)、参加費100円
磯山城遺跡から琵琶湖を眺め、定納古墳群から東山道を眺望します。
 - ②企画展「東西文化の交差点」
場所▶伊吹山文化資料館
期間▶3月4日(日)~4月22日(日)
- 市教委 歴史・文化財保護室
☎ 55-8020 FAX 55-4556
✉ manabi@city.maibara.lg.jp

催し

米村でんじろうの
おもしろサイエンス
ショー2012



テレビでおなじみの米村でんじろうさんが近江公民館へやってきます。ふしぎで楽しい科学の実験を、でんじろう先生と一緒に楽しんでみませんか。

入場にはチケットが必要です。お早めにお申し込みください。
日時▶4月21日(土) 2回公演
(開演時間13時~、15時30分~)
場所▶近江公民館ときめきホール
料金▶前売券 2,500円
当日券 3,000円
*全席指定 *3歳以上は有料
チケット販売開始日▼
2月25日(土) 10時~
*電話での販売は同日11時~
チケット販売先▶近江公民館
受付時間 8時30分~18時
*毎週月曜日、祝翌日は休館日
*FAXでの販売はできません。

近江公民館
☎ 52-3483 FAX 52-3895

催し

びわ湖の日30周年関連事業
早春の外来魚
駆除釣り大会



釣った外来魚を琵琶湖に戻さないという「琵琶湖ルール」を広めるための大会です。ご協力いただいた先着200の方に、びわ湖の日30周年記念グッズをプレゼントします。お誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください。
日時▶3月10日(土) 10時~13時
荒天の場合は中止
会場▶彦根旧港湾 県立彦根総合運動場で受付
参加料▶えさ代として1人100円
釣り竿の無償貸出有り

琵琶湖政策課
☎ 077-528-3485

ご案内

引っ越しの季節に開設
ご利用ください
「休日窓口」

異動届の多い3月と4月に「休日窓口」を開設し、転入・転出手続きや印鑑登録の申請、各種証明書の発行、納税相談などに対応します。
日時と会場▼
3月18日(日)山東庁舎・米原庁舎
3月25日(日)伊吹庁舎・近江庁舎
4月 1日(日)米原庁舎のみ
時間はいずれも8時30分~12時

市民窓口課(米原庁舎)
☎ 52-6927 FAX 52-4539

今月の表紙

小学生たちが
タイムスリップ!



昔のくらしを学ぼうと、1月から2月にかけて、市内の小学生が伊吹山文化資料館を訪れました。

子どもたちは、資料館の「友の会」のみなさんから縄ないや石臼ひき、かきもち焼きなどを学び、慣れない手つきながらも楽しんで体験。友の会のみなさんは、その姿を温かく見守っていました。

エ コ スタ イ ル

一人が変われば、
世界も変わる!!

雪を楽しもう!

米原市は県内でも雪が多く降る地域です。今ではもう見ることはできませんが、昔は竹スキーや竹ぞりを作って、近くの斜面を滑るのが子どもたちの楽しい遊びでした。太い青竹を二つに割って、先を火であぶって曲げ、真ん中あたりに靴止めのひもをつければ竹スキーの完成です。自然のものを上手に使ったとてもエコな遊びだと思いませんか。

寒い冬も家族みんなで雪遊びをすれば心も体も元気に!おじちゃん、おばあちゃんにエコな遊びを覚えてもらうのももしろいかもしれませんね。



人口40,962人(±0) 男20,102人(+2) 女20,860人(-2) 世帯数13,736世帯(+12)

人のうごき

65歳以上の人口 10,162人 高齢化率 24.81% ※ () 内は前月との比較【平成24年2月1日現在】